

くらしと平和
守る！

憲法
生かす！
政治
変える！

2.8日
投票日

兵庫7区(西宮・芦屋)
衆議院議員候補

平野
貞雄

芦屋市議
10期の
実績

ひらのさだお

スケジュール・
政策などは
コチラ



プロフィール／1956年3月生まれ。関西学院大学法学部卒。芦屋市議10期。現在、兵庫県
平和委員会常任理事、原水爆禁止芦屋協議会常任理事。党西宮芦屋地区委員長

衆議院選挙は
2回投票します

小選挙区は

平野貞雄

ひらのさだお

比例
代表は

日本共産党

とお書き
ください

証紙

平野 貞雄の政策

くらしと平和を守る!

アベノミクス以来の失政による物価高からくらしを守る～利益を上げている大企業と大株主などの超富裕層に適正な課税をして、財源を確保します。

- 消費税は廃止 — まずは緊急に5%に
- 中小企業への支援で最低賃金をすぐに1,500円にそして1,700円へ
- 福祉、社会保障の拡充へ
- 教育への公的支出を増やし子育て世代の負担軽減へ



憲法の心を生かす!

アメリカいいなりをやめ、防衛費増(≒軍事費増)による戦争への道を止める。平和と人権に憲法を生かし、平和な日本、そして一人ひとりの人権・尊厳が大切にされる日本にします。

- 集団的自衛権を認める「安保法制」を廃止
- 非核三原則の遵守と核兵器禁止条約への参加
- 男女賃金格差の是正 ●選択的夫婦別姓、同性婚の実現へ



政治の流れを変える!

裏金議員を選挙で公認し、統一協会との癒着がまた発覚した自民党。地方議員の「国保料逃れ」が明らかとなった維新の会。政治の闇と腐敗を元から正し、クリーンな政治にきりかえます。



ごあいさつ

芦屋市議として10期、みなさんにご支援いただいたことに心からお礼を申し上げます。任期をあと1年残すことについては大変心苦しい思いですが、この総選挙に勇気をもって臨んでいきたいと思っています。

阪神・淡路大震災のときに、国が被災者を見捨てて住専(※)に金をつぎ込むというとんでもない状況の中で、超党派で夜行バスに乗り永田町の官庁街を「住専救うなら被災者救え」と練り歩いたことを今でも思い出します。あの取り組みが他の様々な市民運動とも重なって実を結び、「被災者生活再建支援法」ができました。不十分さは残すものの直近では、能登半島地震の被災者への支援に生かされています。南海トラフ地震などの懸念もあるなかで、いま一層住民の命と安全を守る政治が必要です。しかし、その大前提としての「平和」が脅かされていると強く感じます。私は議員活動と同時に、平和運動にも身を投じてきました。いま、戦争か平和かの歴史的岐路にあります。憲法を守り、この軍拡を止め、そして誰もが安心して暮らせる一先々の未来世代に、そんな日本を受け渡していきたいと心から思います。どうぞご支援をよろしくお願いいたします。

—平野 貞雄

※住宅金融専門会社。不良債権処理に巨額の税金が使われた

日本共産党

裏金問題を追及してきた日本共産党は、企業・団体献金、政党助成金を受け取らず、草の根の力でみなさんとともに要求実現を進めています。